



# たまかわ

'89  
**10**  
No. 278



いずみ幼稚園運動会(9月17日)

## 秋へのリレー

気持ちよいダッシュ

『今日は お父さんお母さんが見てるんだ……』そう思っ

ただで 心踊る子供たち

10月は体力づくり強調月間

みんなてスポーツ 心とからだをリフレッシュしたい

### 今月のページ

特集 空港は今……………	2～5
鹿谷郷長一行来村……………	6～7
入浴サービス、敬老会……………	8～9
昭和63年度財政公表……………	10～13
農業創生講座、 フライト農業……………	14～15
企業の窓「佐藤製作所」……………	16
公民館たより……………	17
土曜閉庁のお知らせ……………	18～19



8月1日現在の福島空港建設現場 (県空港建設事務所撮影)

起工式から一年

# 空港は

## 平成5年開港めざす

地域活性の核として村民待望の福島空港は、県が設置、管理する第三種空港で、長さ二千以上の滑走路と、中・小型ジェット機が四機待機できるエプロン、そして、ターミナルなどを備えます。

空港整備の事業費は、空港本体整備に約二百七十億円、公園整備に約百九十億円、アクセス道路や砂防ダムなど関連事業を含めた総事業費は、約六百三十億円と見込まれています。

### 用地買収も順調

空港本体の用地買収は、地権者の皆さんのご協力により、昨年度までに全体の九七%に当たる百二十五分の用地買収が済み、残りの用地買収も今年度中に買収が終了する予定です。

また、空港公園は、計画面積が三百二十五分、県内最大の広域公園となります。昨年度までに全体の五七%に当たる百七十八分の用地買収が終わり、

残りも今年度中に買収が完了する予定です。

今年度中に  
総土工量の40%

空港建設地には、昨年九月の着工以来、超大型のブルドーザー(六十二ト)やバックホー(十立方分)、ダンプトラック(四十五ト)などの重機が搬入され、建設工事が計画どおり順調に進められています。

空港本体の総土工量は、一千万立方分、県庁西庁舎の九十一杯分に相当します。

昨年度は、本格工事に備えて六十七万立方分の土砂を掘削し、転圧盛土試験を行いました。

今年度は、空港用地全域で、本格的な掘削や転圧、盛土作業に入り、三百三十万立方分の土砂を動かす造成工事が進められ、今年度中には、総土工量の約四〇%の進捗となります。

### ●年次別工程表

年度		昭和61年度 9月告示	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	
補 助 事 業	実施設計調査							供用開始H5.3.31 フライトチェック	
	用地買収								
	土	補償工事				村道I-10号線付替			
		用地造成工事	土工						
			排水工						
	木	場外工事用道路							
		場外排水施設 (防災調節池等)		防災調節池3基 (1・3・4号)		縦排水			
	工 事	舗装工	滑水路						
			誘導路						
			エプロン						
		道路	道						
			駐車場						
	消防施設								
	照明工事	照明施設附帯工事							
	直 轄 事 業	無線工事			VOR/DME	仮設調査			
建築工事									
気象									

工事完了予定期日：平成4年9月30日 事業費：約270億円

住民の期待を一心に集めた昨年9月14日の起工式から一年。福島空港は今、4年後の平成5年3月開港を目指し、建設工事が順調に進められています。昨年は、掘削や転圧、盛土試験などが行われ、今年度から本格的な造成工事に入り、日に日に変わって行っています。今月号では、福島空港の建設状況や今後の計画、構想などを紹介します。

### ●福島空港整備計画の概要

飛行場の名称及び種類	福島空港(第三種空港)	
管 理 者	福島県	
標点の位置・標高	北緯：37度13分36秒 東経：140度25分58秒	須賀川市大字狸森字五十堀田73番地
滑走路の長さ	2,000メートル 巾45メートル	
滑走路方位	北 02度12分00秒東	
エ プ ロ ン	4バース (MJ2・SJ2) 機材：B767、A300、B737、MD87	
駐 車 場	264台	

### ●需要予測(平成7年度)

札幌	122千人/年 (6便/日)	計 593千人/年 (22便/日)
名古屋	85千人/年 (6便/日)	
大阪	317千人/年 (6便/日)	
福岡	69千人/年 (4便/日)	



# 鹿谷郷長一行 2度目の来村

## 友好の絆きづなより強く

本村の友好都市である中華民国（台湾）鹿谷郷から、九月十日、鹿谷郷村長 地方建設考察団一行二十一名が来村しました。昨年九月二十六日以来ほぼ一年ぶり二度目の訪問となり、待ち受けた玉川村日華親善友好都市提携推進協議会（会長車田次夫村長）ら村関係者と感激の再会。歓迎会に臨んだ一行は、福島空港建設地と泉保育所の運動会を見学し、歓迎レセプションで交流を深めました。

バスを降りて感激の再会

歓迎会であいさつする邱郷長



今回来村した二十一名は、邱政義郷長を団長に、呉哲源郷民代表（議員）と鹿谷郷村長（区長）十二名、それに中学生代表の呉文維君ら七名です。この中で、邱郷長と彰雅村長の黄隆課さんは、二度目の来村です。一行は、九月一日に台湾を出発、韓国に立ち寄ったあと、三日に福岡へ着き九州・関西・東京を視察し、東京での自由行動の一日を割いて、本村を訪れたものです。

### 友好都市の モデルにしたい

村就業改善センターでの歓迎

会では、お互いに出席者を紹介したあと、車田村長が福島空港を核として二十一世紀を見据えた村づくりの現況を語り、「産業、文化、教育の各交流を通し、友好都市づくりのモデルにした」とあいさつしました。

### 大きくなったら ぜひ鹿谷郷へ

このあと一行は、福島空港建設予定地に直行。福島空港J.V（共同企業体）の案内で、岩法寺のアクセス道路から空港本体の現場を通過、大型重機が並ぶモータープールを見学しながら展望台に到着。空港建設状況を一望するとともに、村民グラウンドと県営玉川工業団地の位置を指さすと、ここ一年の変ぼうぶりに驚いた様子でした。

また、邱郷長のたつての願いで泉保育所の運動会を見学。「大きくならせび鹿谷郷に来て下さい」と語る邱郷長に、子供



日本の歌を披露する葉高碧蓮さん

保育所の子供たちと一緒に

たちに寄せる情熱と温かい人柄に触れた光景でした。  
**議会と農委が  
11月に訪華**  
歓迎レセプションは、須賀川市の翠光苑で開催。大野雅人県

議会議長や日下野一男石川地方議会議長を含む百二十人が出席し、打ち解けた雰囲気の中でお互いに交流を深めました。  
本村では、十一月下旬に車田村長を団長に村議会と農業委員会関係者が、鹿谷郷を訪れることになっています。

## 村営住宅玉川団地 第3号棟工事着手

九月十八日村営住宅玉川団地の起工式が現地で行われました。三期三か年計画で整備が進められている玉川団地は、今回の三号棟工事着手で最終工期に入り、来年八月にはすべて完成の運びとなります。三号棟は、二号棟に同じく三階建十八戸で一階が二LDK六戸、二階と三階が三LDK十二戸となっています。施行業者は、石川町の合資会社城野組です。



起工式でくわ入れの儀を行う車田村長

## 入居者の声



明るく  
使いやすい

1号棟管理人  
川端英司 氏(43)

私たちは、3年前に仕事の関係で群馬県から玉川村に転入してきました。初めは泉郷駅の近くに住み、マッサージ師として母畑温泉や近所に出張していましたが、友人に、玉川団地の建設が始まる事を聞き、完成を待ちわびておりました。

入居の申込みをクジで行くと建設課の人に聞いた時は、クジ運のない私にとってショックでしたが、幸いにもクジに当たり昨年の8月9日に入居することが出来ました。

玉川団地は、見晴しが良い所で、部屋が明るくキッチンも広いのでとても使いやすいです。

住んでいる人たちも皆んな良い人ばかりで、一家5人幸せに暮らしています。



団地仲間と  
和気あいあい

関根照義 氏(31)

私が玉川団地の1号棟に入居して、半年が過ぎようとしています。ここは昨年建てられたばかりの現代風な建物です。

今年すぐ後ろに2号棟が完成し、3号棟の建築も始まっています。また、西側に公園も出来るので、なお一層充実した団地になりそうです。

1号棟に入居している人たちは、若い人たちが多く、先日岩法寺区の球技大会があり、この団地も8組として出場しました。そのあと団地の集会所で慰労会を催し、和気あいあいと過ごしました。これを機会に団地内で年何回かの行事をやるかと話し合っています。

これからも、快適に暮らせそうです。

# 気分は最高

## ねたきり 入浴サービス開始

「ごつたいい気分は?」、「最高だあ...」と気持ちよい表情。ねたきり老人にとって入浴は、やっぱりこたえられない楽しみなんです。入浴サービスが始まってから、次回を待ち望む声が聞こえそうです。



本人はもとより家族も喜んでます。(南須釜の増子チヨさん)

現在村内には、三十人のねたきり老人がいます。以前このお年寄りのために、楽に入浴できる簡易浴槽を貸し出していましたが、去る七月の民生委員会で、浴槽の数が少なくみんなが利用できない。家族だけでは入浴が難しいとの意見が出され、村の協力を得て社会福祉協議会で入浴サービスを実施してはどうかという要望が出されました。この要望を受け、各民生委員が担当地区のねたきり老人の家庭を訪問、入浴サ



湯上りにツメのお手入れ(竜崎の小林定雄さん)

ービスの希望と医師の入浴許可を証する診断書を提出してもらいました。さらに、家庭奉仕員が戸別問診し、血圧や体温など健康状態をチェック、最終的に七人の方が入浴可能となりました。早速この結果をもとに、八月の民生委員会で入浴サービスの実施を決定、専用担架を購入し、八月の下旬から、家庭奉仕員二人と保健婦がねたきり家庭を訪れ、家族とともに入浴サービス

を実施しています。中には、しばらく入浴していない人もおり、緊張のあまり血圧が上がったものの入浴してみたらいつの間にか平静に戻り穏やかな表情を見せる人も。実施した家庭に、その後の状態を確認したところ、当人の気分も優れ、家族からも感謝されているとのこと。

## 入浴希望は 民生委員まで

現在七人の家庭を、週に二人のペースで実施していますが、今後希望者が増えれば、ボランティアの人たちの応援を受けて継続したいとのこと。なお、この入浴サービスを希望される家庭がありましたら、最寄りの民生委員にご相談下さい。

## 介護者に 日赤より感謝状

九月十二日の村敬老会の席上、永い間ねたきり老人の介護に努められた小高の車田シゲ子さんと、南須釜の増子節子さんに、日本赤十字社福島県支部から感謝状と記念品が贈られました。



感謝状を受ける小高の車田シゲ子さん

## 小高の 31年ぶりの再会

小高字向久保の車田ソヨさん(79歳)の長女塩沼ツネヨ

さん(59歳)は、夫の八郎さん(63歳・郡山出身)とともに、三十一年ぶりの再会である。母を見つめる娘、我が子と見定められた娘が偶然に出会った。

昭和三十三年にブラジルへ渡航。戦後最初のブラジル移民として、二人の子供を抱えてのことである。当然ソヨさんの強い反対があったが、異国への夢は立ち切れなかった。それから延々三十一年。ブラジル・南リオグランデドスール州での苦労が実り、十鈴

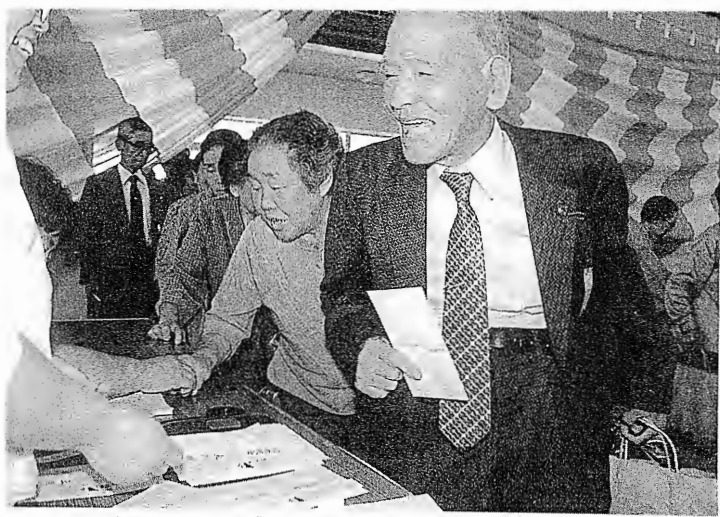
## もつと 平成元年度村敬老会 長生きして下さい

平成元年度の村敬老会が、九月十二日村体育館で開かれ、三百八十人のお年寄りらが出席しました。招待を受けた七十五歳から七十九歳までの方に、敬老祝金として三千円、八十歳以上の方には、敬老年金の七千円がそれぞれ村から支給されました。また、県より八十五歳以上の七十三人の方々に五千円の祝金が贈られ

ました。 楽しみのアトラクションは、泉・須釜婦人会の皆さんによる出し物が披露され、出席したお年寄りらを喜ばせていました。



名演技の南須釜婦人会



来てよかったゾイ(敬老祝金を受ける招待者)



村長の励ましに大喜びのツ子ばあちゃん

## ね ツ子ばあちゃん 県内で5番目の長寿者

車田村長は、9月7日村内の90歳以上のお年寄り14人を訪問し、記念品を贈りました。

最高齢の大竹ツ子さんに会い、「ツ子ばあちゃんは玉川の誇りです。もつと長生きして下さい」との励ましに、笑顔でこたえてくれました。

## 県内100歳以上の長寿者10傑

(平成元年9月12日現在)

順位	氏名	性別	年齢	現住所
1	酒井正五郎	男	107	村上市市村町
2	戸野マコ	女	104	郷馬島市村町
3	紺野子	女	104	南相模須賀川
4	大金竹	女	103	須賀川市川
5	和田子	女	103	須賀川市川
6	古和	女	102	川島市津
7	五ノ井	男	102	川島市津
8	押ノ井	女	102	川島市津
9	五ノ井	女	102	川島市津
10	三ノ井	女	102	川島市津



左から塩沼ツネヨさん、夫の八郎さん、車田ソヨさん、ヨシさん

の農地にキャベツやカリフラワー、トマト、人参などの野菜生産を営む専業農家に成長した。今、五人の子供と孫が九人。しかし、故郷への思いはつるるばかり。三十一年の年月は大きな壁だったようだ。 「環境はお互いに良くなりましたけど、何よりも母と兄弟に会うことでした」と感慨無量のツネヨさん。それ以上に母ソヨさんは「言葉に例えようがねえ。会わないうちは心配だからナイ」と重い口を開いた。ただ、弟の貞男さんが早くに亡くなったことが一番残念だった。けれども、亡き夫に代わって車田家を支えてきたヨシさんが居たからこそ、感謝の念が深まるばかり。

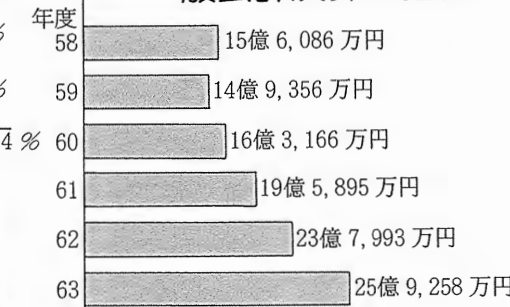
塩沼さん夫婦は、八月五日に来日。ほぼ二か月に及ぶ滞在もまたたく間に過ぎたようだ。「別れるのはつらいけど、ブラジルのことも心配です」という二人は、十月二日祖国を後に、第二のふるさとへ向かう。 まくらを並べた母と娘。三十一年の物語を語るには、あまりにも短かかったかも知れない。けれども、荷

を下した二人に、やっと本当の笑顔がもどったひとときであったことだろう。

昭和六十三年年度の一般会計及び特別会計の決算が、九月定例議会において承認されました。みなさんの納めた税金や国・県からの補助金などが、どのくらい入りどのように使われたか、そのあらましをお知らせいたします。

## 決算状況

一般会計決算の推移

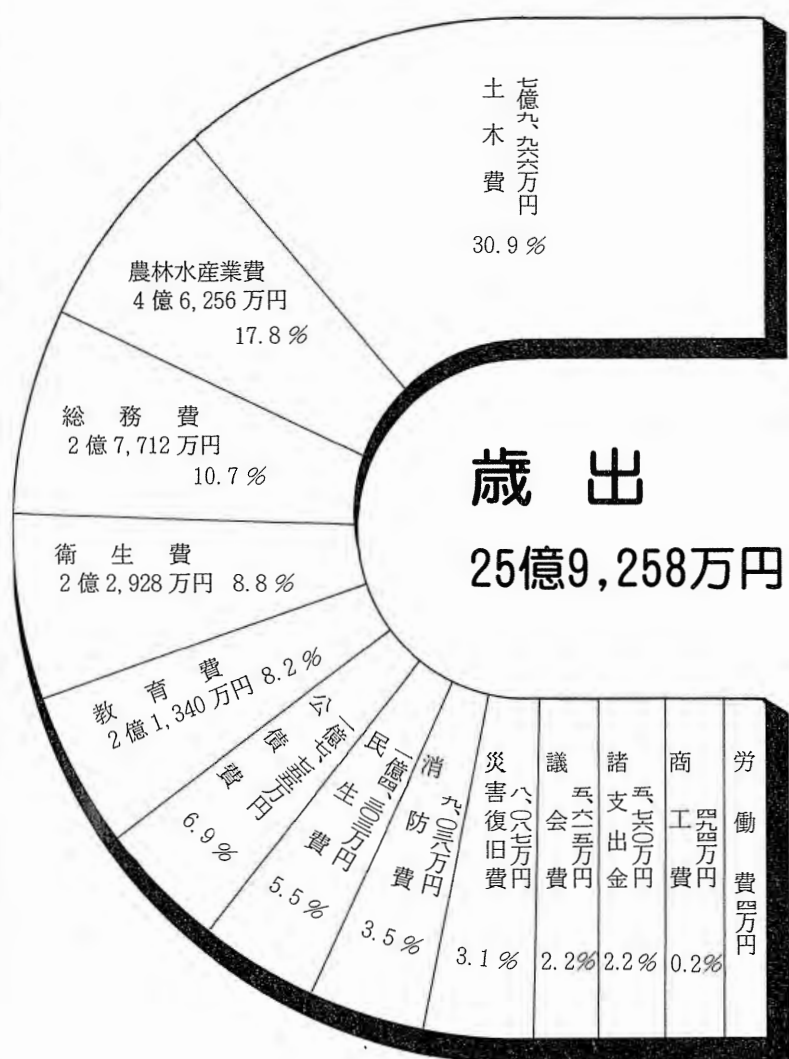


1人当たりが納めた税金 50,961円

村民税	20,601円
固定資産税	22,510円
軽自動車税	1,075円
たばこ消費税	3,555円
電気税	3,216円
木材引取税	4円

平成元年3月31日現在  
人口 7,622人

## 昭和63年度一般会計



1人当りに使われたお金  
340,144円

1	土木費	104,914円
2	農林水産業費	60,688円
3	総務費	36,358円
4	衛生費	30,081円
5	教育費	27,999円
6	公債費	23,294円
7	民生費	18,765円
8	消防費	11,858円
9	災害復旧費	10,610円
10	諸支出金	7,557円
11	議会費	7,367円
12	商工費	648円
13	労働費	5円

### 昭和63年度建設事業補助事業 8億9,587万円

保健センター建設事業	1億1,384万円
新農村地域定住促進対策事業	5,653万円
農業生産体質強化総合推進事業	554万円
土地改良総合整備事業	7,605万円
団体営農道整備事業	7,939万円
地方道改修事業	3億2,600万円
公営住宅建設事業	1億4,660万円
消防施設整備事業	1,105万円
災害復旧事業	8,087万円

### 単独事業 3億4,930万円

地域開発整備関連農林業対策事業	2,091万円
土地改良事業	4,387万円
農道整備事業	988万円
非補助土地改良事業	3,832万円
県営事業負担金(水路)	832万円
県営事業負担金(道路)	1,626万円
空港関連整備事業	1億3,359万円
村単道路整備事業	4,014万円
学校整備事業	3,801万円

### 歳出

#### 空港関連の土木費トップ

歳出決算の総額は、二十五億九千二百五十八万円。前年度に比べて二億一千二百六十四万円多い八・九%の伸びとなっています。

全体的に、民生費と諸支出金を除いて前年度より多くなっています。特に、土木費は前年度より四億二千八百二十九万円多い一五・三%の伸びとなっています。これは、現在、福島空港建設工事用道路として延長した村道I-10号線の地方道改良事業に二億九千万円、緊急地方道整備事業として、村道I-3号線(川辺地内)、村道I-6号線(南須釜字青井沢地内)、村道I-8号線(吉地内)の三路線に三千六百万円が実施されたことにより増額となっています。

また、空港関連道路整備事業も、前年度より一億九百七十八万円増額の一億三千三百五十九万円となっており、福島空港建設工事に合わせて、空港周辺の道路が整備されています。

### 歳入

#### 依存財源伸びる

昭和六十三年年度一般会計の歳入決算額は、二十六億六千四百五十五万円。前年度に比べ二億二千四百四十四万円多い九・一%の伸びとなっています。

自主財源の中で、村債が前年度に比べ二億三千三百六十七万円多い二〇・三・四%の増。これは、団体営農道・公営住宅債が二千九百七十七万円、NTT債一億三千三百八十七万円、簡易給水施設・保健センター救農土木事業債等八千八百万円が昨年度と比較して増額されたことによります。また村税は、前年度より七百七十九万円多く二%の伸びとなっています。

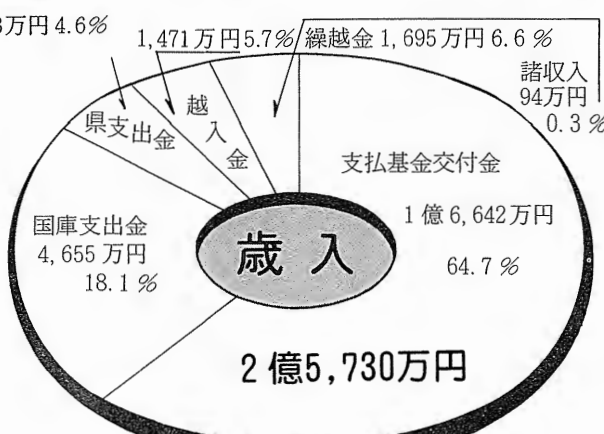
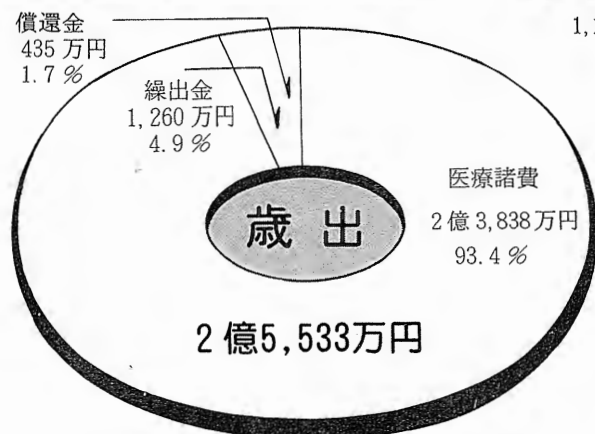
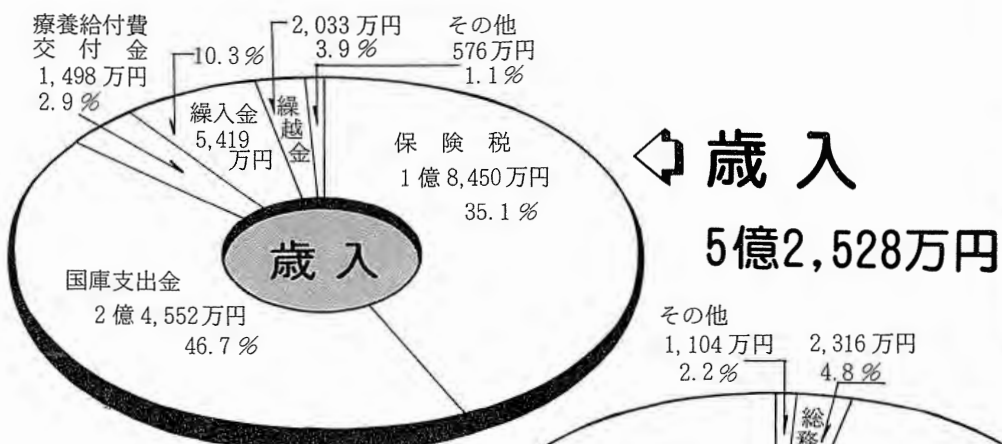
一方依存財源を見ますと、前年度に比べ四億八千三百三十八万円多い三九・八%の伸びとなっています。項目で見ますと、地方交付税が一億一千四百四十万円、国庫支出金五千七百五十四万円、県支出金三億四百二十六万円など、それぞれ前年度に比べて増額されています。



昭和六十三年年度決算の大きな特徴は、医療費が前年度に続いて減少していることです。これは、入院件数が例年に比べ少なかったことによります。また、一人当たりの医療費は、三十六万六千五百六十四円で前年度より四万五千円も下りました。

しかし、外来診療件数は急激に増えていきますから、一時的な減少と言えます。限りある医療費を大切にしたいものです。

# 老人保健特別会計



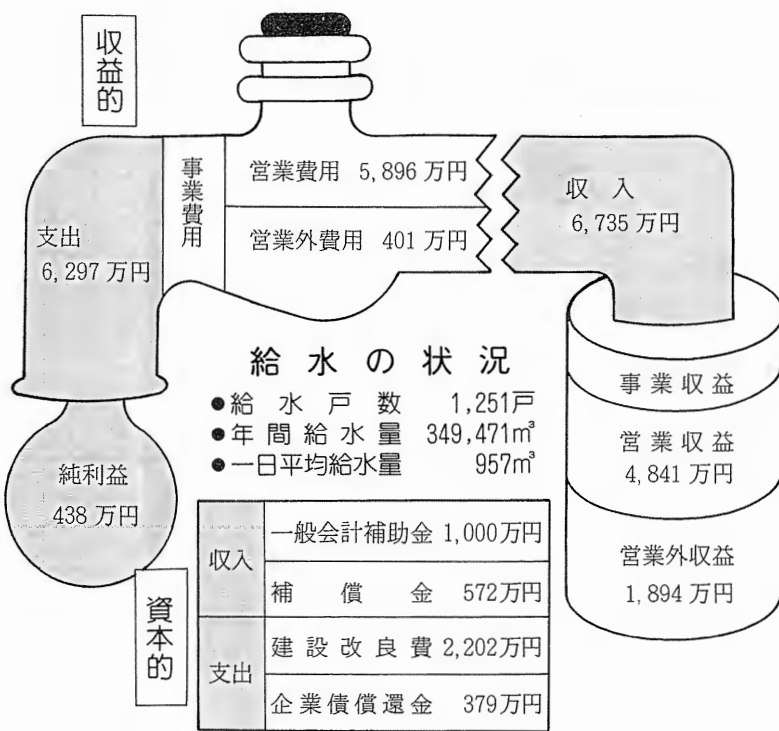
# 水道事業会計

普及率 71.5%

昭和六十三年年度における本村の広域水道の普及率は、七一・五%となっております。給水戸数及び人口を前年度と比較しますと、二十三戸十二人の増加となっております。一日平均給水量は、九百五十七立方分で、一人当たりになりますと百七十七リットル(工場用水を含む)になります。

昭和六十三年年度は、前年度に比べ一日当たりで七千九百九十三立方に減少しました。これは、水の使用量の多い夏期が、天候不順、冷夏であったため使用量が少なかったものです。

しかし、村民の文化的生活の進展や企業の進出、村営住宅や



# 被保険者と保険税

- ・国保加入世帯 1,108 世帯
  - ・被保険者数 (老人を除く) 3,407 人
  - ・1世帯当たりの保険税 166,903 円
  - ・1人当たりの保険税 47,773 円
- ※ 年間平均の数字です。

# 医療費に見る被保険者数と保険税の推移

年度	医療費国保負担 (円)	被保険者数 (人)	1人当たりの保険税額 (円)
60	278,819,931 (100%)	3,722	36,378
61	296,720,607 (106.4%)	3,617	41,748
62	329,454,049 (118.2%)	3,572	48,046
63	330,278,640 (118.5%)	3,407	47,773

# 保険給付費内訳

3億3,562万円

- 療養給付費 (保険者7割負担分) 19,885件 2億9,150万円
- 療養費 (コルセット、柔道整復師など) 267件 132万円
- 高額療養費 595件 3,746万円
- 助産費 (1件130,000円) 17件 221万円
- 葬祭費 (1件40,000円) 46件 184万円
- 審査支払手数料 129万円

※ 医療費 (1+2+3) 3億3,028万円

# 冷害減免

2000万円

昭和六十三年年度の国民健康保険(以下国保)の加入者人口は、三千四百七十七人(老人を除く年間平均)で、全人口の四四・七%と年々減少傾向にあります。また国保加入世帯に於いても、千八百八世帯で、前年度より二十六世帯減っています。

今回の決算の特徴は、一人当たりが納めた保険税が前年度に比べて負担が軽くなったことです。これは、冷害による保険税二千八十一万四千九百円の減免措置が講じられたためです。しかし、減免額を保険税に計算しますと、実際の一人当たりの保険税は、五万円を越える額となっております。

このままの状態では、平成年度の一人当たりの保険税は、今回の減免効果に見合わない大きな伸びが予想されます。

本村の平成元年五月診療分の疾病統計によりますと、医療費別では循環系疾患、一件当たりの費用額では新生物がそれぞれトップとなっております。大切な体を守るためにも、成人病検診は進んで受診したいものです。

# 国民健康保険特別会計

# 感動させる農作物を作ろう

第二回農業創生講座が、九月十六日、村就業改善センターで開かれました。今回も、講師に伊達物産の清水昌夫氏を迎え、「積極的人生を生きる」と題して講演されました。講演の内容をきいてつまんでみますと……

## 成功する人

成功した人には、四つの共通点があります。一番目に「素直



第2回農業創生講座（9月16日就改センター）

である」つまり聞く耳を持ち、過去の経験に邪魔されることのないように、常に心を空っぽにしておくことが大切です。二番目は「感謝の精神」 ありがとうと心から言える人。三番目が「わびる心」 人の話を聞かないために間違ったと気付いた時、『すみませんでした』と言える人。そして四番目が「本気になること」 本気にならないと仕事ができません。本気になるとまず自分が変わり、世界が変わります。恋をするのも本気、仕事も勉強も本気。そしてその中から一つでもいいものがあれば実行に移すこと。これが成功する四つの共通点です。

## 環境に即対応

我々を取り巻く環境は実に変化が激しい。企業は環境適応業です。何の業種も同じですが、環境に即時対応していかないと生きていけません。つまり変化しているものに合わせた経営体制をつくっていかなくちゃなり

## 量から質に

市場マーケットをよく見てみましょう。我々は戦後何もなかったところからスタートしました。アメリカをモデルとして今日まで来ましたが、すでに転換の時期に入っています。なぜかというところアメリカの方針は量、つまりスケールメリットの追求だからです。今、日本は「質」の時代に入っています。量で勝てる時代じゃない。それよりも、質に加えて個性的で高級品と呼ばれる物が市場でもはやされています。これに合った生産をすれば、高価な物でも飛ぶように売れる時代なのです。

しかし、農業にとって一番の欠点は、自分の汗水流して作った物に対する販売単価の決定権がありません。こんな情けない話がありますか。そのためには、量じゃなく質に重点を置いて生産

に取り組む必要があります。マーケットがどう変化しているか見定めてほしいのです。そして目で見たもの、耳で聞いたことを、手足の動きに変えることです。

## 感動の時代

今、日本は感性の時代から感

動の時代になっています。感動させる農作物をどのように生産してお客さんに提供するか。これに目覚めた者が勝つ。旅行も感動を求めて海外に行く時代ですね。つまり諸国の食べ物を見て食べています。それを頭に入れておかなくちゃならない。それには、初めて見る感動を味わわせる商品づくり、初め

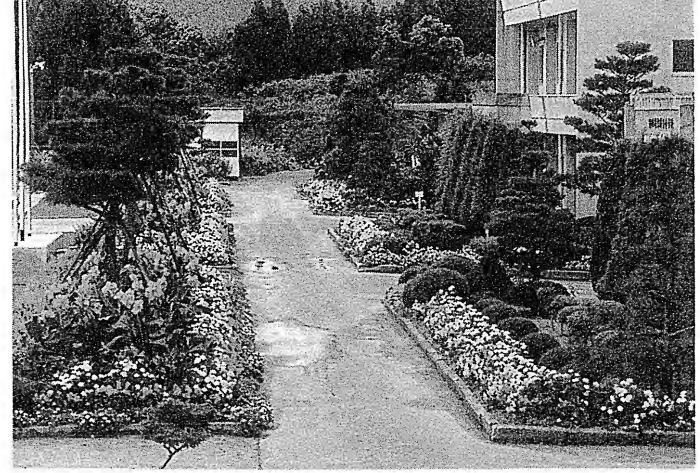
て効果に目を向けなくてはなりません。それが本物であれば値段が高くとも売れる訳です。また、感動を与えるにもタイミングが必要です。旬のものも一度目を向けなくちゃいけない。そして質を高めることです。そうすれば量産でなくとも対応できます。それも特定の人をねらうことです。

## 花のいっしょに心清く

### 花壇コンクール 須釜小が最優秀校に

去る八月三十日に審査した、平成元年度の石川地区小・中学校花壇コンクールにおいて、審査の結果、本村の須釜小学校が最優秀校に、また、川辺小学校

と玉川第一小学校が優秀校に選ばれました。須釜小学校では、『ふれあい花壇』と称して、教師と子供たちはもちろん、PTAや老人クラブとのふれあいを大切に、花づくりを進めています。コンクリート校舎に花と緑が見事に調和した風景は、子供たちにとっても自慢の種ですが、花のように多くの人から愛される心に成長してほしいものです。



見事な花と緑が校舎を飾る須釜小学校

## 全国防犯運動

10月11日(木)から20日(金)までの10日間、全国防犯運動が実施されます。

期間中、次の事項に重点を置いて運動が展開されます。

- 運動の重点
- 1. 自動車盗の防止
  - ・キーを抜きとり、ドアロックを励行しましょう。
- 2. 侵入盗の防止
  - ・外出する時は、カギかけを励行し、近隣に一声を。
- 3. 少年の非行防止
  - ・1日1回子供との対話の時間をつくりましょう。
- 4. 暴力の追放
  - ・暴力、迷惑行為は、すぐに察警察に通報して下さい。

## 花は フライトの本命

次に、本命の花きに入ります。先に述べましたように、農産物なら何をやるかというところ、野菜が花しかないというても過言ではないんですね。花の産地は、どこかと言うと九州と沖縄なんです。(図1) それに北海道もありますね。それでは、花は何かと言いますと、トップは菊なんです。図2を見ても二位のカスミンウの十倍に匹敵する出荷量ですね。これは、一年中花が咲くということと断然トップな

## フライト農業を 考える

(株)東京エーエムアール取締役 佐藤正明氏の講演会より

## 夏場出荷は 花市場の穴場

ここでひとつ花について皆さんにお知恵を差し上げたいと思います。現在のフライトしている花き(北海道のカスミンウと菊は別にして)は、ほとんどが南からの物なんです。ところが

図1 空輸花きの地域別出荷量(8861) : t

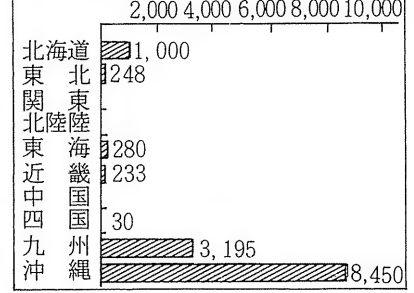
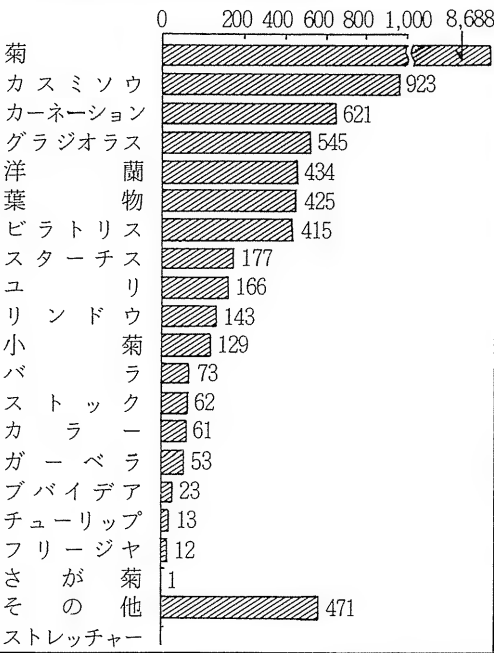


図2 空輸花き品種別出荷量(8861) : t



## 人気高い カスミンウ

もう一つ、カスミンウは大変評判がいいです。なぜかというところ、何にでも添えられ、しかも軽くて値段が高いからなんです。海外のある国ではカスミンウが危ないぞというトピックがありますが、そんなことは絶対になりません。日本の花き園芸家や花市場関係者が言っていますので、花の中でもカスミンウは、ぜひ取り組んでほしい物です。



### 第3回村長杯 ゴルフコンペ

参加者募集

第3回村長杯村民親善ゴルフコンペを開催します。多数の参加をお待ちしています。

日時 11月5日(日)午前9時集合  
9時40分スタート

コース 福島石川カントリークラブ 東・中・西コース同時スタート

競技方法 18ホールズ、ストロークプレー

賞品 優勝、準優勝、3位~20位、飛賞、その他

参加資格 村内居住者に限定

会費 3,000円

申込方法 村公民館で受付  
申込期限 10月20日(金)までに会費を添えて  
※先着80人で締め切ります。

課長	3	0
三役	6	13
役場	15	16
教育委員会	4	3
商工会	12	
須釜農協	5	9
農業委員会	9	3
玉川村泉農協	3	5
村議会議員会	1	8
区長	12	
消防団		
体育指導委員		

第十六回役員親善ソフトボール大会が九月三日、村民グラウンドで行われ、十チームが参加し熱戦を繰り広げました。

### 第16回役員親善ソフトボール大会

## 商工会チームに栄冠

結果は、商工会チームが八年ぶり二回目の優勝を飾りました。準優勝は村議会チーム、三位が農業委員会と体育指導員チーム。

須釜中学校を昭和三十一年に卒業し地元で活躍している「三一會」(会長・瀬谷武義)のメンバーと、一年後輩の「たてやまの会」(会長・国井正孝)の

## ナイターで明るい はなし

メンバーが、八月二十六日夜、ナイター設備の整った村民グラウンドでソフトボールの親善試合を行った。

双方とも元気のいいのは口先だけかと心配されたが、どちらかと言えば、打撃戦とも言える好ゲームを展開。結果はひきわけて「手を打つべ」ということになった。

### 10月の公民館行事

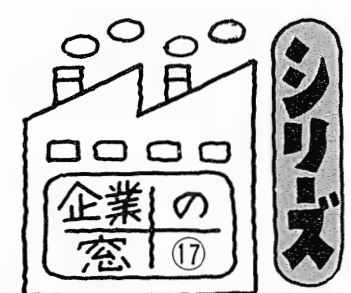
- 1日(日)・第29回村民体育祭 村民グラウンド
- 2日(月)・ママさんバトミントン 教室⑥ 村体育館 午後 2:00~ 4:00
- 12日(休)・泉書道教室⑨ 就改センター午後 7:00~9:00
- 16日(月)・青年・婦人教室合同⑤ 「英語に親しむ」 講師…ビル先生、就改センター午後 7:00~
- 16日(月)・泉書道教室⑩ 就改センター午後 7:00~9:00
- 17日(火)・須釜書道教室⑨ 須釜公民館午後 7:00~9:00
- 18日(休)・高齢者教室⑥ 「簡単にてきる運動」 講師…石井源次先生 泉教室 就改センター 午前 9:30~11:30 須釜教室 須釜公民館 午後 1:30~3:30
- 24日(火)・須釜書道教室⑩ 須釜公民館午後 7:00~9:00
- 31日(火)・須釜書道教室⑩



つわもの共の「三一會」と「たてやまの会」のメンバー (奥平・中央集会所)

## 県営玉川工業団地操業第1号

### 有限会社 佐藤製作所



代表取締役 佐藤 貞雄

### 会社の概要

所在地	玉川村大字小高字 江平88番地12 (県営玉川工業団地)
業種	自動車部品、防衛庁 関連部品
従業員数	18人(男15人女3人)
創立	昭和49年2月

### 信頼と創造を 基本理念に

佐藤製作所は、昭和四十九年二月に設立。その後、昭和五十五年法人化し、将来の事業拡大に向けて昨年六月、県営玉川工業団地に用地を確保、平成元



年五月、進出企業のトップを切って操業を開始しました。

「信頼と創造」を基本理念とし、全社員の相互信頼感を深めると共に業界とのコミュニケーションを図りながら最先端のテクノロジー(工業技術)に取り組んでいます。



伊豆 堂ヶ島 観光 記念 昭和63年10月30日 No.84

対話式CNC旋盤を導入、品質向上を図る一方、目で見える検査(目視)仕上がりも重視しており、使う立場になってレベルの高い生産システムづくりを追求しています。

次回は 福島リバーストーンです

増産により「社員急募」、佐藤製作所は実力主義の給与です。

# 土曜閉庁のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
村の一部	を除いて	11月	から	第4	土曜	日は休
第2	日は	休み	。	／	／	／
り	ま	す				

村では、各土曜日に交替で半数ずつ出勤する方式で四週六休制を実施してまいりましたが、十一月から、第二、第四土曜日は休日とし、他の土曜日は通常どおり勤務する土曜閉庁方式を導入することになりました。

土曜閉庁導入については、国では今年一月から、県では五月から実施しており、村の行政が国県と密接な連携のもとに運営されていることは周知のとおりです。

こうした状況下で、九月二十五日に開かれた玉川村定例議会において「玉川村の休日」を定める条例」を可決、今年十一月から土曜閉庁方式が導入されることになりました。この方式を導入することによって、会議が開けるなどの公務能率の点が望ましいことや、今後民間における週休二日制の進展に伴い、村においてさらに週休二日制を推進するとすれば、閉庁方式によるほうが円滑に実施することが出来るなどの理由によるものです。

## 献血功労賞

このたび、南須釜の塩沢直一さん(49歳)と小高の溝井浩一さん(28歳)の二人に、献血三十回の功労をたたえ、日本赤十字社から「銀色有功賞」が贈られました。



塩沢直一さん(南須釜)

私は今回で三十回ですが、本当は四十三回です。以前に友人や家族が手術する時に、献血手帳から血を分けてやり、大変感謝されました。これからも、自分の健康と目に見えない人助けと思つて続けたいと思います。



溝井浩一さん(小高)

私は、自分の健康管理のためと思つて献血を始めました。そ

## 10/19 献血にご協力ください

次の日程で献血車が来村します。あなたの善意をお待ちしています。  
期日 10月19日(木)

場所・時間  
・日本精密加工(角) 午前9:30~10:30  
・福島空港共同企業体 午前11:00~午後1:00  
・須釜農協前 午後2:00~3:30  
・玉川村役場前 午後4:00~6:00

## 畜犬登録

村では、十月十四日に畜犬登録と狂犬病予防注射を実施します。年に二回実施していますが、今年の春に受けなかった飼い主の方は、忘れずにお受け下さい。役場住民課衛生係

## 「法の日」週間

十月一日は「法の日」と制定され、七日までの一週間を「法の日」週間として各種の行事を展開します。

民主主義の生命は、個人の自由にあります。すべての人が等しい自由を持っているものから、お互いの自由を尊重しあえるよう、各人の自由の共存を図らなければなりません。法は、このような各人の自由の共存を保障するためのものです。この機会に「法」の意義をあらためて考えてみましょう。

## 違反建築防止

十月十一日から十七日までの一週間は「違反建築防止週間」です。この週間は、良好な市街地の環境が形成されるよう、また個々の建築物の安全性が確保されるよう理解を深めていただくものです。この期間中、建築活動の盛んな地区を重点に一斉パトロールを行います。パトロール日 10月13日

## 事務取り扱いは日曜・祝祭日と同じ

事務処理については、これまでの日曜日や祝祭日と同じ取扱をします。住民へのサービス低下を来さないよう努めてまいりますので、土曜閉庁導入について特段のご理解とご協力をお願いいたします。なお、別表の部門についてはこれまでどおり業務を行います。

## 訓練生募集

国立宮城障害者職業訓練校(〒981仙台市青葉区台原五丁目十番一号 ☎022(233)3124)では次の要領で訓練生を募集しています。

- 応募資格
  - ・ 義務教育修了者、またはこれと同等以上の学力がある
  - ・ 障害の程度は、伝染性疾患、発作性疾患及び症状の固定していない方を除き一年間の訓練に耐えられる方。
- 募集科目及び定員
  - 電子機器科 一〇人

## 閉庁しない部門

閉庁しない部門	業務内容
● 保育所	通常の業務
● 幼稚園	通常の業務
● 小学校	通常の業務
● 中学校	通常の業務
● 死亡届の受理	通常の業務
● 埋葬許可証の交付等	通常の業務

- 洋裁科 一〇人
- 和裁科 一〇人
- 製版印刷科 一〇人
- 製本科 一〇人
- 軽印刷科 二〇人
- O A事務科 一〇人
- 義肢装具科 一〇人
- 理容科 一〇人
- 経理事務科 一〇人
- 広告デザイン科 二〇人
- 縫製実務科 一〇人
- 訓練期間
  - 平成二年四月~平成三年三月
- 選考方法
  - 作文、面接及び適性検査
- 願書提出先
  - 須賀川公共職業安定所
  - 〒962須賀川市古屋敷四十三
- 願書受付締切

## 年金

### 免除を受けた保険料は追納できます

自分で保険料を納める第1号被保険者のうち、経済的理由などで、保険料納付に努力してもなお納入が困難な方には、保険料が免除される制度が設けられてあります。

この免除制度を利用した場合、免除された期間については、年金額が3分の1になり、将来受け取る老齢基礎年金の年金額が低くなりますので、後に余裕ができたときには免除されていた期間の保険料を追納することをおすすめします。

追納できる保険料は、10年前にさかのぼって納めることができますが、昭和61年4月以降の免除期間については、免除になってから3年目より下の表のように加算額がつかます。

3年を経過した日	0.055
4年を経過した日	0.113
5年を経過した日	0.174
6年を経過した日	0.239
7年を経過した日	0.307
8年を経過した日	0.379
9年を経過した日	0.455
10年を経過した日	0.535

## 国の融資制度

お子様が高校・高専・短大・専修学校など進学を予定されている方への国の進学ローンです。(さしあたって、お子様の推せん入学が決まったとき)

- 融資金額 一人百万円以内
- 融資期間 五年以内
- 利率 年5.7%
- 返済方法 毎月元利均等返済

● 取扱期間 平成二年四月三十日まで  
● 詳しいことは、国民金融公庫 郡山支店 ☎0249(23)7140にお尋ね下さい。

## 未就業看護婦 復職への講習会

社団法人福島県看護協会では、未就業看護婦を対象に復職への講習会を開催します。看護職に対する社会の需要が増大したことから、就業してい

- ・ 平成元年十一月十四日(火) 中学校及び高等学校卒業見込者
- ・ 平成元年一月九日(火)~平成元年二月八日(木) ※は、一般の身体障害者及び新規学卒見込者
- 詳しくは役場住民課福祉係、(57) 3101内線27まで。

## 四 申込期日

平成元年10月末日  
詳しいことは、石川保健所保健室 ☎(26) 1111、または社団法人福島県看護協会にお尋ね下さい。

お知らせ



今月の納税

国民年金保険料 十月分  
 固定資産税 第二期  
 国民健康保険税 第四期  
 納期限は十月二十五日(水)までです。忘れずに納めましょう。

10月20日(金)  
 行政相談所開設

十月十五日から二十一日までの一週間は「行政相談週間」です。  
 村ではこの週間にちなみ、次により行政相談所を開設します。  
 皆さんが役所や公庫、J R、N

T Tなどの仕事についての苦情や要望がありましたら、お気軽にご相談下さい。なお、相談は無料、秘密を守ります。

※日時・場所

- 10月20日(金) 午前9時～12時  
 役場北庁舎会議室
- 10月20日(金) 午後1時～4時  
 須釜公民館会議室

※行政相談員

首藤 信勝  
 玉川村大字小高字御城37  
 ☎(57) 2507

10月の健康  
 ごよみ

- 13日(金) 乳幼児健康相談  
 保健センター  
 午前 9:30～
- 乳幼児健康診断  
 保健センター  
 午後 1:00～
- 16日(月) 成人病予防教室  
 山小屋公民館  
 午前 9:30～
- 17日(火) 3歳児健診  
 保健センター  
 午後 1:30～
- 18日(水) 母親教室  
 保健センター  
 午前 9:15～
- 19日(木) 献血車来村
- 11月
- 1日(水) 成人病予防教室  
 蒜生農構センター  
 午前 9:30～
- 10日(金) 乳幼児健康相談  
 保健センター  
 午前 9:30～
- 乳幼児健康診断  
 保健センター  
 午後 1:00～

お誕生おめでとう  
 ございます



(8月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
小高	國井 佐也可	栄 治
〃	谷地 尚子	光 茂
中	齋藤 理加	重 雄
岩法寺	村越 清一	邦 男
竜崎	佐藤 亮平	孝 常
南須釜	大木 元	加緒 理
〃	草野 美香	熊谷 美
〃	熊谷 美香	宗形 美
〃	大野 みなみ	大野 正

おくやみ  
 申し上げます

(8月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川辺	小針 一二	38	石 男
吉	須釜 泰治	76	康 善

寄付

ありがとうございます  
 ございます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。  
 記

- ・小高の佐藤忠一さんから 二万円
  - ・川辺の鈴木直吉さんから 一万円
  - ・南須釜の円谷兼行さんから 一万円
  - ・川辺の矢部重次郎さんから 一万円
- (村社会福祉協議会)

こちらデスク

村のようす  
 (元年9月1日現在)

1,593戸 (+2)

7,587人 (+15)

3,771人 (+4)

3,816人 (+11)

広報を担当して早や二年目の秋を迎えました。秋の味覚は格別なものがありますが、これを機に、広報紙も多彩で味わい深いものにしていきたいと思っています。要望や情報、感じたことなど、小さなことでも結構です。お寄せいただければ幸いです。  
 (担当 森)

